

「メイプル耶馬サイクリングロード」アジアへ発信！！ ～台湾台中市とのサイクルツーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定調印～

1. 目的

中津市では世界的なサイクリング先進地である台中市と交流を深めています。

台中市にはメイプル耶馬サイクリングロードと同じ鉄道廃線跡を活用した自転車道があることから、今回の協定締結によりサイクルツーリズムの推進を図るとともに、互いの観光資源を活用した観光産業の発展を目指します。

2. 日程等

平成 29 年 2 月 9 日（木）台中市にて調印予定

3. 概要

(1) 協定締結者

中津市長 奥塚 正典
台中市政府観光旅遊局長 陳 盛山

(2) 同行者

中津市議会議長 草野 修一
大分県企画振興部観光・地域局長 岡本天津男
中津市商工観光部長 直田 孝 他

(3) 内容

- ①鉄道廃線を活用したメイプル耶馬サイクリングロードと東豊自転車緑廊（自転車道）を核としたサイクルツーリズムを推進し相互理解を深めるとともに、双方の観光ブランド力向上に努める
- ②観光情報の共有や言語に配慮した公式ウェブサイト、情報誌等の作成等効果的な情報発信の連携に努める
- ③官民一体となった交流を促進し、双方の経済発展に必要な対策を行うことに努める 等



台中市の東豊自転車緑廊

4. 効果

協定の締結によって次の効果が期待されます

- (1) 交流の拡大による海外及び国内からの観光客の増加
- (2) メイプル耶馬サイクリングロードのブランド力の向上
- (3) 良好なロード環境の整備に関する施策的、技術的な情報収集と情報交換の促進
- (4) 国際的なイベントの開催による継続的な送客交流の実現
- (5) サイクリング先進国との交流による国際的かつ多様な文化交流の醸成

5. これまでの経緯

- ①平成 28 年 9 月 26 日、台中市サイクリング交流団 8 名がメイプル耶馬サイクリングロードを実際に走行し、地元自転車愛好者や観光関係者と交流を深めました。



②平成 28 年 10 月 6 日～9 日の 4 日間、台湾サイクリングフェスティバルにメイプル耶馬サイクリングロード活性化会議メンバー等が参加。また、東豊サイクリングロードの視察を行い、林（りん）台中市長や再会した 9/26 訪問団メンバーから熱烈な歓迎を受けました



【2016. 10. 09 自由時報（日本語訳：梁佳氏）】

サイクリングフェスティバル 二千名のサイクリストが台中へ集結
 （記者蔡淑媛／台中発） 8日台中で、サイクリングフェスティバルが開催され、二千名のサイクリストが四路線を中彰投苗（台中・彰化・南投・苗栗）から同時に出発し、台中インターコンチネンタル野球場を目指しました。日本の大分県観光地域局と、香港、シンガポール及びマレーシアの観光業者へ参加を呼びかけ、国際サイクリング観光をPRしました。（中略） イベントの中で林佳龍市長と日本の土田弘道大分県観光地域局次長との間で、両地域のサイクリングウェアの交換を行いました。林市長は「サイクリングロードの同盟を組むことが望ましい。」
 （中略） 台中は自転車工場、自転車道と iBike(台中市公共レンタサイクル)を有し、産業とレジャー観光と交通の三大機能を持っています。世界各国の観光客が台中へサイクリング観光に訪れることを希望しています」と述べました。市政府の観光局は台中におけるサイクリング観光を積極的に発展させ、（中略）現在整備済みのサイクリングロード以外に、新たなサイクリングロードの整備予算の獲得に向けて、中央に要望活動を行っています。

問合先：観光推進課・耶馬溪観光室 担当：宝阪

(TEL : 0979-22-1111・内線 321)